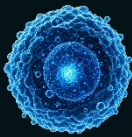


HiTE™

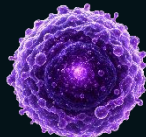
高効率トランスダクション促進試薬 より多く、より速く、より確かに。

対応細胞



初代ヒトT細胞

活性化T細胞、ナイーブT細胞、メモリーT細胞、CD4+、CD8+



NK細胞

初代NK細胞、NK-92細胞



iPSC

各種iPSC株、患者由来iPSC株



高い導入効率

難導入性の初代ヒト細胞において従来標準に対し**3~7倍**の効率向上



高い細胞生存率を維持

細胞へのストレスを最小限に抑え、従来標準よりも**1.3倍**高い細胞生存率



簡単なワークフロー

HiTEとウイルスベクターを添加する方式のため特別な機器やワークフローの変更の必要なし



コスト削減に貢献

5~10倍のベクター使用量低減が可能

HiTE™テクノロジーの概要

HiTE™シリーズとは、レンチウイルスベクターによる遺伝子導入効率を高めるトランスダクション促進試薬です。HiTEは、二重結合機構を介してレンチウイルス形質導入を促進する二機能性一過性融合促進ペプチド（TFP）です。レンチウイルスエンベロープタンパク質と標的細胞膜受容体の両方に結合し、ウイルスと細胞の近接および膜融合を促進すると同時に、数時間以内に自己不活化します。特に遺伝子導入が難しい初代ヒトT細胞、NK細胞、iPSC向けに、それぞれ最適化された製品をラインアップしています。

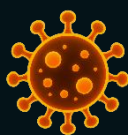
シンプルな3ステップワークフロー

1 細胞準備



標準プロトコルに従って、目的の細胞を採取し、培養プレートに播種してください。前処理や特別な表面処理は不要です。

2 トランスダクション



HiTE™ペプチドをウイルスベクター混合液に加え、細胞に添加。直接添加するため、スピキュレーションは不要です。

3 インキュベーション&分析



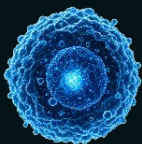
通常の条件で培養を継続します。HiTE™は2時間後に自己不活化し、その後の解析への影響を抑えます。

製品ラインアップ

HiTE-T

For T Cells

CAR-T、TCR-T、
TIL研究などに

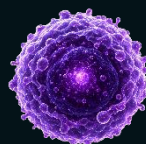


容量	品番
10mg	HITET10
50mg	HITET50

HiTE-NK

For NK Cells

CAR-NK、養子細胞
免疫療法などに

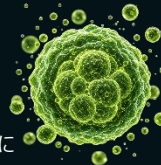


容量	品番
10mg	HITENK10
50mg	HITENK50

HiTE-IPSC

For iPSC

遺伝子編集、CRISPR、
iPSC由来細胞療法などに



容量	品番
10mg	HITEIPSC10
50mg	HITEIPSC50

細胞種間における形質導入効率

低MOIにおけるエンハンサータイプ別の形質導入成功細胞の割合

CD3+ T細胞

エンハンサーなし 7.2%

ポリブレン 8.0%

HiTE™ 63.0%

iPS細胞

エンハンサーなし 21.2%

ポリブレン 16.8%

HiTE™ 73.9%

NK細胞

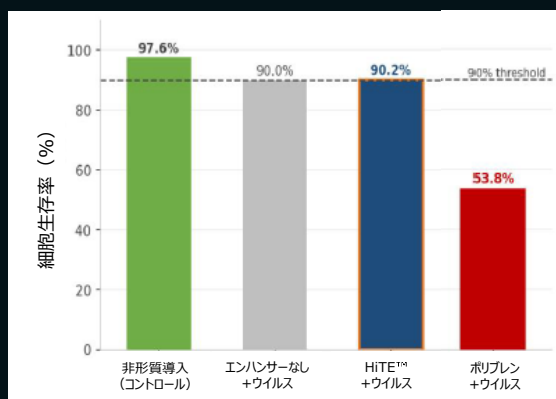
エンハンサーなし 0.8%

ポリブレン 6.0%

HiTE™ 33.3%

細胞生存率

フローサイトメトリーによる生存率染色で測定した3日目の条件別の細胞生存率 (%)



高いトランスダクション効率は、細胞の健全性が維持されてこそ価値を発揮します。HiTE™は90%以上の細胞生存率を維持し、非導入コントロールと統計的に同等の結果を示します。一方、ポリブレンでは細胞生存率が55%未満まで低下します。この優れた生存率は、ドナーや細胞種を問わず一貫して確認されているため、安定した結果の取得をサポートします。



製品詳細はこちら

<https://filgen.jp/Product/Bioscience4/HiteBio/>



フィルジェン 株式会社



【お問い合わせ】 試薬機器部

TEL : 052-624-4388 FAX : 052-624-4389

メール : support@filgen.jp URL : <https://filgen.jp/>

代理店

(Sep.2026)